

FP三沢さん 日本4位 「女性の人生豊かに」

ミス大会で 節約生活発信



ファイナンシャルプランナー三沢恭子さん(60) 甲府市住吉3丁目IIが、美と地球環境保護、SDGs(持続可能な開発目標)をコンセプトにしたミスコンテスト「ミス・グローバル・アース」日本大会で、アメジスト部門(40歳以上独身者)4位に入賞した。三沢さんは「女性への金融教育の大切さを広く伝えたい」とコンテストに参加し、「お金を切り口に女性の人生を豊かにする使命も再認識した」と振り返った。〈山本久美子〉



「ミス・グローバル・アース」日本大会で4位を受賞した三沢恭子さん(中央)

写真提供は埼玉大会(昨年10月)

三沢さんはNPO法人日本FP協会山梨支部前支部長。現在は日本FP協会関東ブロック副ブロック長を務める。三沢さんがいう金融教育とは「生活していく上で最低限知っておいてほしい基礎知識」。国民年金制度や国民健康保険制度などの知識がないために困窮している相談者が多く、「お金の管理や使い方を広く発信する必要性を強く感じた」という。

「女性の人生を豊かにするマネープランを提案したい」と話す三沢恭子さん
甲府市住吉3丁目

コンテストはそんな思いを発信する場として出場。ドレス姿のウォーキングと、地球

環境保護の取り組みをテーマにしたスピーチに臨んだ。三沢さんは「家計のやりくりに必要な食費の節約は、食品ロス削減にも貢献できる」などと、FPの活動がSDGsにつながることを訴えた。昨年10月の埼玉大会でグランプリを受賞し、同11月に東京都内で開かれた日本大会で4位入賞を果たした。

三沢さんは、コンテストに出場したことで「女性の今を輝かせ、老後を安心して過ごすためのマネープランを提案したい」との思いを強くしたという。選歴での挑戦については「同世代の女性に前向きな気持ちを持ってもらえたらうれしい」とほほ笑んだ。